

みどりみらい ぐんじとしのりの議会報告

2002/12/14 Vol. 116 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX
45-8362

E-MAIL ID / toshigunji@hotmail.com

印西市議会/平成 14 年第 4 回定例会報告 (1)

いつもお世話になっております。印西市議会(12月定例会)は、現在、一般質問、議案の審議を行っております。(20日が最終日となります。)今回は、12月議会での私の一般質問と市当局の回答を中心にご報告をさせていただきます。

12/4(水曜日)に、代表質問に立ちました。以下、市当局の回答です。

3. 牧の原駅圏の将来について

南側商業施設誘致は意中の企業が「進出を断念した」と、先日発表された。
印西市として描く、今後の牧の原駅圏の将来像はどのようなものか。

- (1) 国道464号線沿いの歩道は電灯がないところか、一時期、草が歩道まで覆い被さり、日中でも歩けないという声が多数寄せられている。
市としては今後、この状況改善にむけてどのように取り組むのか。
また、6月議会終了後、市長名で電灯設置を要望した文書に対しての回答はどのようなものであったのか。

(回答/市長) 国道464号線沿い歩道の除草管理につきましては、千葉県印旛土木事務所が所管しておりますので、市が実施しております道路管理パトロールなどで現地を確認し、除草を要望しているところですが、今後も支障のあるところにつきましては通報するとともに要請してまいります。また、電灯設置の要望をいたしました件につきましては、新住事業者である都市基盤整備公団と協議中であり、現在のところ回答はいただいております。

ぐんじとしのり より >> 印西牧の原駅圏まちびらきの当初予定されていた、人工地盤による駅西側のロータリー計画は、千葉ニュータウン事業の見なおしにより中止されました。(現行の暫定の南側、北側のロータリーを今後整備して行く予定です。)そのため、国道464号線(西行き)の土留め工事が来年度予定されております。その際に「国道464号線沿いの歩道」は迂回、または通行止めとなる予定です。半年を予定している工事の終了時には、企業進出の有無に関わらず街路灯(防犯灯)の設置がされるよう、市当局と印旛土木事務所に申し入れを行っております。

- (2) 現在、牧の原駅圏の小学校/中学校では児童/生徒の保護者が、また防犯組合、自治会が中心となって定期的なパトロールが実施されている。そのなかの要望の一つに南環状線への街灯設置があるが、市としてはこの状況をどのように把握し、どのように改善を行っていくのか。
また、原3丁目他から出されている横断歩道の設置の要望に対しても、いつ頃までに対応できるのか。

(回答/市長) 南環状線(牧の原地区では西の原小学校~原小学校南側の道路が該当します)の沿線には、学校・公民館・公園等の公共施設やショッピングセンター等が存在する生活道路であると把握しております。また、街灯整備につきましては、他の地域との整合性もございましたので今後調整を図りながら、検討して参りたいと考えております。次に横断歩道の設置につきましては、千葉県公安委員会が担当しておりますことから、対応される時期は明言できませんが、引き続き設置いただけるよう印西警察へ要望して参りますので、ご理解をいただきたいと思っております。

ぐんじとしのり より >> 牧の原地区における学校周辺の街灯整備については、市の予算で今年度より3年にわけて整備を行う予定になっております。まず、今年度末までには、原小学校南側に、街灯を整備する予定です。

(3) ジョイフル本田の開業に伴い、市から申し入れた事項はどのようなものがあり、どのような回答が得られたか。

(回答/市長) ジョイフル本田から進出決定による説明を受けましたときには、1つ目として、周辺住民への早期周知と説明会を実施する事。2つ目として、交通安全対策についての十分な検討を行うこと。3つ目として、地元からの雇用を積極的に取り入れることを要望致しました。そして、その回答としまして、1つ目につきましては、速やかに周辺住民への周知を依頼するとともに、地区説明会も実施する。2つ目につきましてはできる限りの駐車スペースを確保すると共に、国道464号線の渋滞を緩和するため、進入路に左折車線を設けるなど、安全対策については充分配慮するという事。3つめにつきましては、全体で約700人の従業員を予定しており、そのうちの約半数を地元雇用で対応したいと考えている。。。という回答をいただいております。また、各課との協議のなかでも、要望のありました住民への情報提供は、定期的を実施することや、周辺地区の生活道路への侵入を極力抑えるため、案内板を設置すること。また、施行にあたっては、騒音や振動などにより、周辺に影響を与えないよう留意すること等を事業者にしております。

ぐんじとしのり より >> ジョイフル本田の開業に伴い、交通安全対策について働きかけを行っております。特に西の原小学校西側のT字路については看板設置や電柱への注意喚起をよびかける表示を行っていただきました。尚、南環状線への信号設置は、交差点改良工事のあと行われる予定です。

(4) 駅南側商業施設用地を含めた土地の処分計画はどのようなものがあり、また厚生対策ビルの建築計画は実施される目処はたっているのか。

(回答/市長) 牧の原駅南側商業施設用地を含めた、土地の処分計画につきましては、新住事業者に確認したところ、現在、新たなものはなく、また厚生対策ビル建設につきましても具体的な計画までいたっていないとのことでございます。しかしながら、商業施設や企業誘致につきましても、地元市民の利便性やニュータウン全体の活性化にもつながるものでございますので、引き続き新住事業者に働きかけてまいりたいと考えております。

(5) 牧の原駅圏活性化研究会は駅北側地区を対象に検討がされるようであるが、現在、居住がすすんでいる駅南側に対しては市は今度どのような将来像を住民に提示できるのか。

(回答/市長) 印西牧の原駅周辺の市街地は、新都市型市街地ゾーンの北総副次核都市として、多機能型の市街地形成を促進していくという市の基本構想、基本計画との整合性を図りながら、千葉ニュータウン計画に基づきながら整備が進められてきたところです。

特に「ラーバン千葉21-人間文化圏をめざして」のモデル地域として、周辺の自然環境と共生する環境負荷の少ない住宅市街地の形成を促進されてきた地域です。「駅南側の将来像」ということですが、今後もその特徴を生かした職住接近によるゆとりと賑わいのある、利便性の高いまちづくりを引き続き考えていきたいと思っております。

ぐんじとしのり より >> 牧の原駅圏活性化研究会は、「千葉ニュータウンステップアップ2010研究会」と名称を変更して12月3日に第1回目が開催されました。(市長が参加) この研究会は、牧の原駅圏のみならず、千葉ニュータウンの今後の方向性を考えるものです。

いつもご声援、ご支援ありがとうございます。この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。あるべき市政の姿を求めて皆様と一緒に考えていきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。 ぐんじとしのり